



2018 年 2 月 1 日

## プレスリリース

### クロノス・グループ、コンFORMANCE・テストをオープンソース化で大幅に強化した、 OpenGL 4.6 アドプタープログラムを発表

OpenGL 4.6 コンFORMANCE・テストはパブリック GitHub で利用可能であり、インテルと NVIDIA は既に  
OpenGL 4.6 準拠製品を申請済

業界を代表するハードウェア/ソフトウェア企業から構成される、オープン・コンソーシアムの[クロノス・グループ](#)は(以下、クロノス)は、最新の OpenGL 仕様のコンFORMANCE・テストを実行可能な、OpenGL®4.6 アドプタープログラムを発表しました。[GitHub](#) のオープンソースで公開され、アドプタープログラムが大幅に強化された OpenGL 4.6 コンFORMANCE・テストは、業界企業各社が継続的なコンFORMANCE・テストの改善に参加可能とするものです。クロノスのアドプタープログラムの情報はこちらをご参照ください(<https://www.khronos.org/conformance/adopters/>)。

クロノスで OpenGL ワーキングチェアを務める、NVIDIA のプリンシパル・エンジニアの Piers Daniell 氏は次のように述べています。「クロノスは、昨年夏に OpenGL 誕生 25 周年を祝う中で、OpenGL 4.6 を発表しました。それ以来、膨大な量の作業を伴うコンFORMANCE・テストの強化に取り組んできました。新テストは、API インプリメンターにとってよりスムーズな導入を可能とするほか、OpenGL の最新イタレーションで行われた信頼できる新機能や改善機能を活用することができます。クロノスの OpenGL ワーキンググループは、次の 3 ヶ月間に向けて OpenGL 4.6 標準へのサポート強化をお約束します」

クロノスの会員企業であるインテルと NVIDIA は、既に OpenGL 4.6 アドプタープログラムへのサブミッションが受領され、ベンダー間の信頼性の高い運用を示し、提出された製品を正式に適合させることができました。すべての OpenGL 準拠製品に関する情報は、クロノスの[コンFORMANCE・テスト商品製品リスト](#)に記載されています。クロノスの会員企業の是非にかかわらず、すべての企業は OpenGL 4.6 アドプター認証のために、OpenGL ワーキンググループによるコンFORMANCE・テストを申請することができます。テスト認証を受けた企業は、ロイヤリティフリーの OpenGL の商標を使用し、クロノスの知的財産の枠組みの下で保護を受けることができます。

OpenGL ワーキンググループとクロノスの会員企業は、OpenGL 4.6 のコンFORMANCE・テストの大幅な強化と、テストの透明性を大幅に向上させ、テスト範囲を拡張しました。改善されたテスト機能には、直接アクセス、堅牢性、GLSL、フレームバッファ、レンダバッファオブジェクトなどがあります。OpenGL 4.6 はまた、OpenGL ES とテストソースを共有し、OpenGL 4.6 のすべての新機能だけでなく、API 全体で使用される多数の ARB エクステンション並びに KHR エクステンションを対象としています。

#### OpenGL 4.6 に対する業界サポート

「インテルは、OpenGL 4.6 が業界にもたらした重要な進歩をサポートし、最新の第四世代インテル®Core™プロセッ

サーで OpenGL 4.6 が認証されたことを誇りに思います。私たちは、最先端のインテル®プラットフォームでオープンソース・ドライバを提供することに全力を尽くしています」(インテル、オープンソース・テクノロジー・センターのソフトウェア・サービス・グループ担当バイスプレジデント、Imad Sousou 氏)

「OpenGL は、最新のグラフィックス機能へのポータブルアクセスを必要とする、プロフェッショナルなお客様にとって不可欠です。NVIDIA は、新しい OpenGL 仕様と拡張機能の開発について、クロノス・グループと緊密に協力し続けています。私たちは、OpenGL 4.6 アドプタープログラムの正式発表を歓迎し、レンダリングの品質、性能、機能性を向上させるために、当社の OpenGL 4.x 対応 GPU 全般に対応した[ドライバ](#)を既に提供しています」(NVIDIA プロフェッショナル・ビジュアライゼーション担当バイスプレジデント、Bob Pette 氏)

「クロノスの OpenGL コンFORMANCE・テストのオープンソース化について、クロノスと X.org の継続的な連絡は、ベンダー主導のオープンソース実装が公式のコンFORMANCE評価を達成できるように継続して行われています。私たちは OpenGL 4.6 アドプタープログラムの正式発表において、拡張された機能が使用可能となったことを大変うれしく思います」(メサ、X.org、および Linux カーネルの主要コントリビュータでありデベロッパーでもある David Airlie 氏)

## OpenGL 4.6 について

OpenGL は、ソフトウェアデベロッパが PC、ワークステーション、スーパーコンピュータなどの幅広いプラットフォームで高性能かつ視覚的に魅力的なグラフィックス・ソフトウェア・アプリケーション開発に採用している、最も広く普及した 2D および 3D グラフィックス API です。OpenGL は、ネットワーク透過性、ウィンドウシステムとオペレーティング・システムに依存しない柔軟性を提供し、CAD、エネルギー、各種製造、ゲーム開発、コンテンツ作成、アーキテクチャ、バーチャルリアリティ、医療市場向けに採用されています。

OpenGL の最新のイタレーションには、SPIR-V サポート、ドライバオーバーヘッドの削減、Direct3D との互換性の強化、テクスチャされたシーンのビジュアル品質の改善、ジオメトリのバッチのレンダリングに伴う CPU オーバーヘッドの削減など、ARB エクステンションによる追加機能が含まれます。OpenGL 4.6 の詳細については、クロノスの [OpenGL 情報ページ](#)をご参照ください。

## Khronos Group(クロノス・グループ)について

The Khronos Group は、さまざまなプラットフォームやデバイス上で並列コンピューティング、グラフィックス、ビジョン、センサー・プロセッシング、ダイナミック・メディアのオーサリング及び高速化を可能とする、オープンな業界標準の仕様策定を行うコンソーシアムです。クロノスが仕様策定する業界標準には Vulkan<sup>®</sup>、OpenGL<sup>®</sup>、OpenGL<sup>®</sup> ES、OpenGL<sup>®</sup> SC、WebGL<sup>™</sup>、SPIR-V<sup>™</sup>、OpenCL<sup>™</sup>、SYCL<sup>™</sup>、OpenVX<sup>™</sup>、NNEF<sup>™</sup>、COLLADA<sup>™</sup>、OpenXR<sup>™</sup>、glTF<sup>™</sup>などがあります。クロノスの会員は各仕様の策定作業に参画し、一般公開前のさまざまな過程で仕様策定に関する投票を行うことができるほか、仕様のドラフトへのアーリーアクセスならびにコンFORMANCE・テストを通して、自身のプラットフォームやアプリケーション開発の期間短縮や機能強化に役立てることができます。詳細情報は Web サイトで公開されています([www.khronos.org](http://www.khronos.org))。

###

Vulkan is a registered trademark of The Khronos Group. Khronos, OpenXR, DevU, SPIR, SPIR-V, SYCL,

WebGL, WebCL, COLLADA, OpenKODE, OpenVG, OpenVX, EGL, gITF, OpenKCAM, StreamInput, OpenWF, OpenSL ES, NNEF and OpenMAX are trademarks of the Khronos Group Inc. OpenCL is a trademark of Apple Inc. and OpenGL is a registered trademark and the OpenGL ES and OpenGL SC logos are trademarks of Silicon Graphics International used under license by Khronos. All other product names, trademarks, and/or company names are used solely for identification and belong to their respective owners.

**メディアの方のお問い合わせ先**

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

[kasai@miacis.com](mailto:kasai@miacis.com)

**記事掲載時のご掲載**

クロノス・グループ

[www.khronos.org](http://www.khronos.org) <http://jp.khronos.org>

以上